

出題意図 言語学専攻分野

2026 年度 博士課程前期 2 年の課程 一般選抜 夏期

問題 I 問題 I 全体

問題文は、言語学の論文の一部である。本文を正確に把握したうえで、各設問に沿って論文の内容や筆者の考え、言語学の用語および現象を適切に説明する力ならびに論理的に記述する力を問う。

問（1）

本文の内容を正確に理解したうえで本文中の例を適切に用い、具体的に説明する力を問う。

問（2）

本文で用いられている言語学の専門用語の理解を問うと同時に、それを適切に説明する力を問う。

問（3）

下線の箇所が何を意味するのか内容の理解を問うと同時に、論点に沿って具体例を示しながら適切に説明する力を問う。

問（4）

下線の箇所の内容を正確に把握し、二通りの解釈の違いを明確に説明する力、ならびに筆者がどのように考えているかを具体的かつ論理的に説明する力を問う。

問（5）

本文で用いられている言語学の専門用語の理解を問うと同時に、それを適切に説明する力を問う。

問（6）

本文で用いられている言語学の専門用語の理解を問うと同時に、それを適切に説明する力を問う。

問題 II

音声産出ならびに国際音声記号を正確に理解したうえで、それを的確に表現する力を問う。